



DVI EXTRA LONG RANGE EXTENDER

DVI 延長機
型番 : EXT-DVI-ELR
取扱説明書



■安全上の注意

この度は Gefen 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

- 注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



警告

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落としたり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 /
ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

■目次

■安全上の注意.....	2
■はじめに.....	4
■製品の特長.....	4
■梱包内容の確認.....	4
■各部の名称と機能.....	5
●送信機.....	5
●受信機.....	5
■機器の設置.....	6
■DIPスイッチの設定.....	6
●送信機の操作.....	6
●受信機の操作.....	7
■ネットワークケーブルのワイヤリング.....	8
■壁面取付方法.....	8
■仕様.....	8



修理品発送時のお願い

本製品には、送信機と受信機に同一のシリアルナンバーが割り振られております。万が一、不具合が発生し修理の依頼などを行う際には、本体裏面に記載されているシリアルナンバーをご確認いただき、シリアルナンバーを揃えた状態で、

送信機と受信機の両方をご発送いただきますようお願いいたします。



シリアルナンバー表示例

■はじめに

このたびは Gefen、EXT-DVI-ELR をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に、取扱説明書を最後までお読みいただき、使用方法をご理解の上、正しくご使用ください。

※ノイズを抑えるため、シールドタイプ (STP) の CAT-5、CAT-6 ケーブルを使用してください。アンシールドタイプ (UTP) も使用可能ですが、ノイズの干渉を受けやすく、製品の性能を十分に発揮できない可能性があります。

※複数台の DVI 延長機を使用する場合、必ず同一シリアル号の送受信機の組み合わせで使用してください。

※送受信機間の伝送は必ず 1 本の CAT-5 (CAT-6) ケーブルで接続してください。パッチパネルなどを間に使用しないでください。

■製品の特長

- ・ EXT-DVI- ELR は、CAT-5 (CAT-6) ケーブル 1 本で最大解像度 WUXGA (1920 × 1200) の DVI 信号を最大 100m まで延長する DVI 延長機です。
- ・ 最大 100 m まで延長可能
- ・ 最大対応解像度 : 1920 × 1200@60Hz、1080 p @60Hz ※
 - ※ DVI コネクションモードは HDCP コンテンツに未対応です。詳しくは 7 ページを参照してください。
- ・ EDID マネージメント機能
- ・ 省電力機能 (グリーンモード)
- ・ DVI-D 信号は CAT5 ケーブルで伝送するため、シグナルロスはゼロ
- ・ ロック式の電源端子を採用し、アダプターの抜け落ちを防止
- ・ 壁面取付も可能

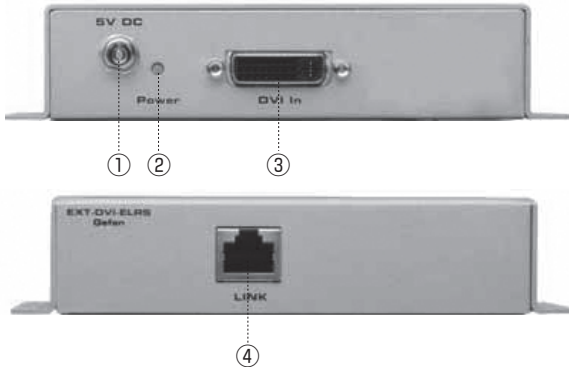
■梱包内容の確認

- ・ 送信機 × 1
- ・ 受信機 × 1
- ・ DVI ケーブル (1.8m、オス - オス) × 1
- ・ DC5V 電源アダプター × 2

万一足りないものがありましたら購入された販売店までお問い合わせください。

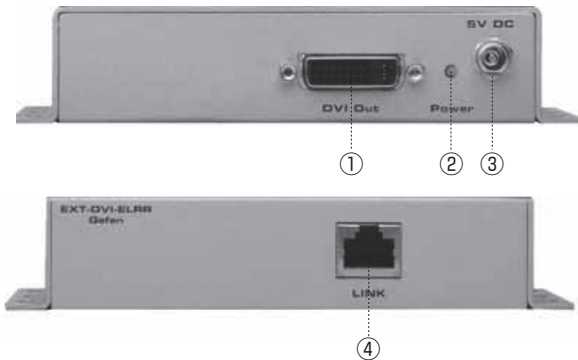
■各部の名称と機能

●送信機



- ①電源端子 付属の電源アダプターを接続します。
- ②電源 LED 動作中は緑、待機中は赤に点灯します。
- ③ DVI 入力端子 ソース機器の DVI 出力を接続します。
- ④ RJ-45 端子 (Link) CAT-5 もしくは CAT-6 ケーブルで受信機と接続します。

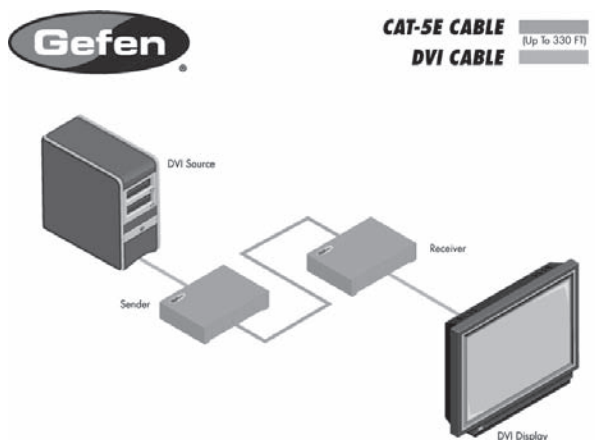
●受信機



- ① DVI 出力端子 表示機器の DVI 入力に接続します。
- ②電源 LED 動作中は緑、待機中は赤に点灯します。
- ③電源端子 付属の電源アダプターを接続します。
- ④ RJ-45 端子 (Link) CAT-5 もしくは CAT-6 ケーブルで送信機と接続します。

■機器の設置

- ① DVI ソース機器の近くに送信機を配置し、表示機器の近くに受信機を配置します。
- ② DVI ケーブルを使用し、DVI ソース機器と受信機を接続します。
- ③ CAT-5 もしくは CAT-6 ケーブルを使用して送信機背面の「LINK 端子」と受信機背面の「LINK 端子」を接続します。
※伝送用ケーブルを製作する場合は、TIA/EIA-568-B 仕様で製作してください。
- ④ 送信機と受信機に付属の電源アダプターを接続します。
- ⑤ 表示機器の電源を入れ、その後ソース機器の電源を入れて下さい。



EXT-DVI-ELR

■ DIP スイッチの設定

各機器のシステム設定のために、送信機の底面に 2 つ、受信機の底面に 4 つの DIP スイッチがあります。DIP スイッチでは EDID データ、ホットプラグ検出 (HPD)、ステータス信号の設定操作が可能です。

DIP スイッチは防塵のために、シールでカバーされています。設定を行う場合はシールを剥がして行ってください。

●送信機の操作

・DIP 1 グリーンモードの ON/OFF

グリーンモードを ON にすると、ソース機器の電源が切れると送信機がグリーンモード (待機状態) になり、電源 LED が緑から赤に変わります。ソース機器の電源が入ると自動的に通電状態になり、電源 LED が赤から緑に変わります。グリーンモード時の消費電力は 1W です。グリーンモードを OFF にすると、常時通電状態を維持し、電源 LED は緑です。

DIP1 OFF グリーンモード ON

DIP1 ON グリーンモード OFF

・DIP 2 未使用

●受信機のご操作

受信機には 4 つの DIP スイッチがあります。各スイッチの設定項目は以下のとおりです。

DIP スイッチ	機能	初期設定
DIP1	EDID モードの設定	OFF
DIP2	HPD 検出	OFF
DIP3	DVI コネクションモード	ON
DIP4	未使用	

・DIP1 EDID モード

ON : パススルーモード

DDC と HPD(ホットプラグ検出) はソース機器の接続ステータスと表示機器の全 AV 機能をパススルーします。

OFF (初期設定) : ローカル EDID モード

表示機器の代わりにローカル EDID を使用します。HDMI1.3 以降の新しい EDID 機能はディスプレイが読み込まれた場合に削除されます。これにより多くのディスプレイに対応した一般的な EDID で運用できます。

・DIP 2 ※ ホットプラグ検出

ON : HPD パススルー

ソース機器方向の (アップストリーム) HPD に従います。HPD 信号は表示機器とソース機器との接続状態を反映します。もしソース機器または表示機器が一時的に切り離されて再び接続した場合、映像コンテンツがディスプレイに表示されるのに 20 ~ 30 秒の遅れが生じます。

OFF (初期設定) : HPD ハイ

表示機器方向の (ダウンストリーム) HPD に関わりなく HPD 信号はハイの状態を維持します。ソース機器やディスプレイの接続後や再接続後にソース機器または表示機器が HPD を適切に取り扱わなかった場合、DIP スイッチを OFF にしてください。

※ DIP 1 を OFF している場合のみ機能します。

・DIP 3 ※ DVI コネクションモード

ON : HDCP 無効 (初期設定)

DVI ソース機器や DVI 表示機器を接続する場合に使用します。HDCP には対応しません。

OFF : HDCP 有効

HDMI 機器を接続し、HDCP コンテンツを延長する場合に使用します。HDCP に対応します。

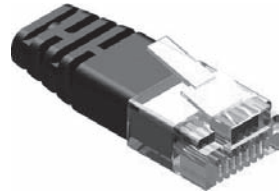
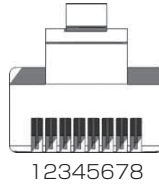
※ DIP 1 を OFF している場合のみ機能します。

・DIP4 未使用

■ネットワークケーブルのワイヤリング

Gefen は TIA/EIA-568-B 仕様で動作するための仕様となっています。コネクタを取り付ける場合、下記の表に従って下さい。

ピン	カラー
1	オレンジ / 白
2	オレンジ
3	緑 / 白
4	青
5	青 / 白
6	緑
7	茶 / 白
8	茶



■壁面取付方法

本機は、壁面やキャビネットなどへの取り付けが可能です。

- ・ 取付の際は本機と壁面が垂直になるようにしてください。
- ・ ケーブルの接続や着脱の為に、10 cm以上の空間が確保できるスペースに設置を行ってください。
- ・ 壁面の材質や構造にあった方法で設置を行ってください。
- ・ ネジサイズ M6 です。壁面の材質や構造にあったネジを別途ご用意ください。
- ・ ネジは確実に締めてください。締め付けが不十分な場合、落下してケガや故障の原因になります。
- ・ ケーブルを着脱する際は、過度な力が加わらないように気を付けてください。

■仕様

ビデオアンプ帯域..... 165MHz

最大対応解像度..... 1080p/60、1920 × 1200@60Hz

入力ビデオ信号..... 1.2V p-p

DDC 入力信号..... 5Vp-p(TTL)

DVI 入出力端子 DVI-I29 ピン、メス (DVI-D 信号のみ対応)

リンク端子 RJ-45 シールド

電源..... DC5V、最大 10W(送受信機とも)

寸法・質量 W146 × H30 × D89mm、200 g (送受信機とも)

- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は、各社の登録商標または商標です。

HIBINO

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>